

令和 1 年 度

# 事業報告書

自 平成 31年 4月 1日

至 令和 2年 3月 31日

社 会 福 祉 法 人

湘 南 福 寿 会

# 令和 1 年度 事業 報告 書

社会福祉法人湘南福寿会

## 1 管理運営について

### (1) 概 況

人事について、少子高齢化に伴う労働人口の減少、及び景気回復に伴う一般産業の求人増等により介護人材の不足となっている中、求人広告掲載、学校求人説明会等さまざまな手段を講じ募集を行いましたが無に近しい状況でありました。しかしながら、E P A介護福祉士候補者等新規採用者を受け入れ、現職員における業務体制の見直し等による業務省力化により円滑な業務体制に努め、特に夜勤4人体制の維持に努力し職員が一丸となって運営に努めました。また、利用者については積極的な空き情報の提供を行い定員数の受け入れに努め、4月中には定員数の受け入れが整いましたが、入院者数が多かったことや退所から新規入所までの空所期間があったため、更に努力致します。

今後について、引き続きE P A介護福祉補者の増員、就職希望者見学会の企画等、職員募集の方法を検討し安定した職員体制の構築に努めることを基本とし、現介護職員においては、雇用形態の枠を超えて互いの協力体制を構築し、より働きやすい環境を作り、安定した勤務を維持できるよう努めます。また、利用者については定員数の在籍を基本とし、入院者における早期病状の見極めによる円滑な退所調整、及び退所から新規入所までの円滑な受け入れを基本とし、短期入所担当者と介護支援専門員との連携を強化し、更なる短期入所者数の増加を図り、より安定した施設運営が行えるよう努めます。更に、引き続き茅ヶ崎市はもちろん近隣市町村の介護療養型医療施設、急性期医療機関、介護老人保健施設等へ直接出向きパンフレット、料金表、入所申込み書等を交付、及び空き情報の提供を行い待機者数の増加に努めます。

### (2) 経営状況

今年度は、概況でも触れたとおり、長期入院者を含む入院者の増加、新規入所申請者の減少による空所居室が生じ、運営としては大変厳しい状況を迎え職員が一丸となって運営にあたりましたが、結果として当期資金収支差額としては7, 228, 245円の増となりました。また、当期活動増減差額としては8, 738, 146円となり、今年度の次期繰越活動増減差額は、▲219, 553, 544円となりました。また、そのために次年度については部課、雇用形態の枠を超えた中で互いの協力体制を構築し「職員間の和」を念頭に魅力のある働きやすい環境作りを目指したいと考えます。更に、求人募集手段の拡充等更なる創意工夫により夜勤専門職員、夜勤業務可能な常勤職員の雇用を促進し、同時に昼夜をとおした安定した職員体制を維持し、定員数82名の受け入れを基本とし収入の確保を図り、安定した経営状態が回復できるよう取り組みたいと考えます。

### (3) 経 過

社会福祉法人湘南福寿会が平成元年11月20日付けにより社会福祉事業法第29条による認可を受け設立、本法人が経営する特別養護老人ホームアザリアホームを平成2年5月1日開設、その後アザリアホーム一時入所事業を平成2年7月1日より開始する。

平成2年9月1日には、本法人が経営するアザリアホームケアセンターを開設してデイサービス事業を開始、アザリアホーム家庭奉仕員派遣事業(ホームヘルパー事業)を平成2年10月1日開始、在宅老人給食サービス事業を平成3年7月1日開始、施設入浴サービス事業を平成6年7月1日より開始したが平成10年度をもって事業終了となる。

平成5年4月1日より在宅介護支援事業を開始、(保健・医療・福祉)サービス調整事業を平成7年4月1日より開始したが平成11年度をもって事業終了となる。

平成12年度4月1日より介護保険法による特別養護老人ホーム措置入所事業は介護老人福祉施設入所サービス事業、デイサービス事業は通所介護サービス事業、短期入所事業は短期入所生活介護サービス事業、家庭奉仕員派遣事業は訪問介護サービス事業に変更となる。

また、平成13年1月1日より定員数の変更が認められ、介護老人福祉施設入所サービス事業の定員は54名に、短期入所生活介護サービス事業の定員は16名の事業として開始する。

平成13年10月1日より、在宅老人給食サービス事業については、地区割りが廃止され個々の自宅への直送に変更となる。

平成15年11月4日より工事着工し、平成16年9月1日に28床増床し、介護老人福祉施設入所サービス事業の定員は82名として開始する。

平成18年4月1日より介護予防通所介護サービス事業、介護予防訪問介護サービス事業、介護予防短期入所生活介護サービス事業、介護予防支援事業(茅ヶ崎市地域包括支援センターより委託)を開始する。

在宅介護支援センター事業については、茅ヶ崎市との協議により、平成22年3月31日をもって事業終了となる。

通所介護事業については、平成28年4月1日より地域密着型通所介護事業となり、所管が茅ヶ崎市となる。

訪問介護事業については、平成29年3月31日をもって事業を廃止となる。

給食サービス事業については茅ヶ崎市との委託契約で行われていたが、平成30年3月31日をもって委託契約が中止となり、その後平成30年4月1日をもって収益事業として実施する。

(4) 役員会状況

令和 1年 5月25日	監事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度社会福祉法人湘南福寿会業務監査及び会計監査</li> </ul>
令和 1年 5月27日	理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法人湘南福寿会平成30年度事業報告</li> <li>社会福祉法人湘南福寿会平成30年度会計決算報告</li> <li>社会福祉法人湘南福寿会平成30年度監事監査報告</li> <li>社会福祉充実計画の承認</li> <li>社会福祉法人湘南福寿会理事の改選に伴う候補者について、及び評議員会の日程等について</li> </ul>
令和 1年 6月17日	評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法人湘南福寿会理事の改選について</li> <li>社会福祉法人湘南福寿会平成30年度事業報告</li> <li>社会福祉法人湘南福寿会平成30年度会計決算報告</li> <li>社会福祉法人湘南福寿会平成30年度監事監査報告</li> <li>社会福祉充実計画の承認</li> </ul>
令和 1年12月27日	理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和1年11月14日(木)実施県指導監査について</li> <li>社会福祉法人湘南福寿会の運営について</li> <li>EPA平成31年度研修生及び令和2年度研修生受入について</li> </ul>
令和 2年 3月25日	理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度社会福祉法人湘南福寿会事業計画</li> <li>令和2年度社会福祉法人湘南福寿会予算</li> <li>介護職員処遇改善費及び介護職員等特定処遇改善加算費について</li> </ul>

(5) 職員状況

本年度職員充足状況はほぼ昨年度同様で入所者及び利用者の処遇向上に努めました。  
尚、年度末現在の基準定数との関係は職員状況表のとおりです。

職員状況表

令和 2年 3月 31日現在

職種名	配置基準							施設実人員					実数
	介護施設	短期介護	通所介護	居宅介護	訪問介護	給食	計	介護施設	短期介護	通所介護	居宅介護	給食	
施設長(管理者)	「1」		「1」	「1」	「1」		1	「1」		「1」	「1」	「1」	1
事務員								「2(2)」	「2(2)」	「2(2)」	「2(2)」	「2(2)」	「2(2)」
生活相談員			1「1」				1	1	「1」	1「1」			1「2」
介護支援専門員	1			1			2	1(1)			1(1)		2(1)
介護員	21	6	3				30	「27(13)」	「30(14)」	3「1(2)」			3(5)「29(26)」
看護師	2	1					3	1「(3)」	「1」	「(3)」			2「(4)」
栄養士	「1」	「1」	「1」			「1」	1	1(「1」)	1(「1」)	1(「1」)		1(「1」)	1(「1」)
調理員								「5(6)」	「5(6)」	「5(6)」		4「1」	(5)「4(6)」
医師(嘱託)	(1)							(8「1」)		「(1)」			(8)「(1)」
管理宿直員	(1)							(1)					(1)

\* ( )は非常勤職員

\* 「 」は兼務

\* 嘱託医師状況は内科、整形外科、精神科、歯科、皮膚科、理学療法士、作業療法士

## 2 活動報告について

### 1、概況報告

処遇向上は、お客様と職員の信頼関係によるものであり、お客様の基本的人権を尊重し、温かい愛情のもとに無差別平等に接し、心身の健康保持と機能回復に努めました。

また、入所については入所判定会議を充実させ、待機状況の現況を的確に把握し、利用者及び家族と密に連絡調整を行った中で、待機者の早期事前面接を行い円滑な入所に努めました。また、食事についてはソフト食をより効果的に活用し、より安全な食事摂取環境作りを行い、安全且つ安心した食事環境の構築に努めました。

特に今年度は、業務体制、職員体制の見直し及び各種契約の見直しを図ることを基本とし、長期計画としても建物修繕、適切な物品購入及び処分等を行い、より円滑な事業運営が行えるよう努めました。また、人材難な中、働きやすい環境を作り離職者数の減少を図ることを基本とし、外国人介護福祉士候補者の積極的な受け入れ、及びあらゆる手段を活用し積極的に求人募集を行い人材の安定化を図れるよう努めました。更に、厚生省労働省介護ロボット導入支援特別事業、神奈川県地域医療介護総合確保基金（介護分）事業にて導入した見守りセンサーベッドを効果的に活用し、業務省力及び業務負担の軽減に努めました。

#### ① 生活

基本としては、ケアプランを重視した中で介護計画を作成し、利用者の意向を尊重した中でのサービス充実に努めました。また、納涼祭や新年会等の季節行事、誕生会等のレクリエーション行事、お花見、菊花展等の外出行事、日々行っているゲーム等のレクリエーション活動を行うことによって、お客様に毎日張りのある生活を送れるように努めました。

#### ② 健康管理

入所者の病気を早期発見、早期治療するために、嘱託医による定期的な検診をはじめ、早期に受診等を遂行した他、様々な医療機関と調整を行い万全な対応に努めました。

また、短期入所利用者についても家族や関係機関と密に連携を図り、可能な限り入所の事前に情報を得るように努め、状態把握及び皮膚疾患などを含めた介護計画を作成出来るように努めました。

特に今年度においては、状態変化時における家族、主治医等への早期相談、受診を調整し、可能な限り入院の未然防止、入院期間の短期化を図ることを基本とし、少しでも感染症が疑われる利用者における早期感染症予防対応、早期受診による診断、診断結果を受けて適切に対応し感染症防止に努めました。また、職員については自己健康チェック、衛生管理の徹底を基本とし、体調変化時における早期報告、早期受診、診断結果を受けての早期対応を行い感染症の蔓延防止に努めました。

今後につきましては、職員配置基準プラス1名以上の職員配置を図り、年間を通した安定した職員体制を維持することを基本とし、状態変化時の早期受診による入院者数の減少を図ると同時に、入院者については個々の入院期間に応じて、長期化することなく適切な時期での状態確認、復帰可否の見極めを行い、復帰が見込まれない利用者については早期且つ円滑な退所相談を行い安定した在在所者数の維持に努めます。

### ③ 給食

健康の源泉であり、日々の大きな楽しみとなっている食事については、季節の食材の使用、行事食、新メニューの考案を行い入所者、利用者の個々の身体状況に考慮した食事の提供に努めることを基本とし、引き続き食中毒や感染症防止のため厨房内の消毒、清掃はもちろんのこと、食材の保存管理、調理温度等の衛生管理、職員個々の体調管理の徹底に努めました。また、食材費削減のため関係業者と食材や調味料等の見直しを行い、低コストで美味しい食事提供をすると同時に、発注業務については先々の献立内容も考慮し、食材の無駄をなくし最低限の在庫量の保持に努めました。更に、既存メニューの改良を行い、同じメニューでも新鮮さを感じられるような食事の提供に努めました。

今後については、引き続き経費削減のため食材費や発注量を考慮することを念頭におき、入所者が楽しく食べやすい食事を課全体で検討し食欲増進につながる食事提供に努めます。

### ④ 安全確保

茅ヶ崎市が東海地震防災対策強化地域に指定されていることに基づき、防災訓練・非難訓練を実施しました。また、身体的不自由な方が多い中、火災を想定とした様々な訓練等を実施しました。

### ⑤ 地域交流

外部からの慰問及びボランティア活動等来訪者は心から歓迎し、入所者・利用者との交流の一助に努めました。また、堤地区盆踊り、小出コミュニティーセンター祭等に参加し、地域交流の一助に努めました。

### ⑥ 整備

パソコン部品の交換、介護ソフト更新等、業務省力に努めることを基本とし、既存棟の修繕として、ベランダ庇及びその支持鉄骨部、並びに雨水管2本の交換を実施致しました。

## 2、各事業報告

### ① 特別養護老人ホームアザリアホーム

#### (ア) 介護老人福祉施設

施設介護サービス計画に基づき、入所者の日常生活上の援助、機能訓練、健康管理、療養上の支援を行い、利用者個々の立場に立ち身体的、精神的ニーズに応じて迅速な対応をいたしました。また、利用者及び家族との意見交換、サービス担当者会議の充実化を図り、在宅復帰を目標とした機能訓練等を実施し、より充実したサービス提供を行い、季節感を感じとっていただくことを目的とした外出行事や、利用者個々の特質に合わせた理学・作業レクリエーション、自主性を重んじたクラブ活動により、生きがいのある生活が送れるように努めました。更に、年々入所者の状態が重度化し、外出ができにくくなっている状況があり、複数個所のボランティアを活用し、より楽しみのある充実した生活が送れるよう努めました。また、節水、節電対策に努めることを基本とし、施設内における定期的な介護職員会議、介護実技研修の開催及び、個々の職員の資質に応じた外部の介護技術、接遇研修等への積極的参加を行い、利用者に接する際の基本的理念、基本的介護技術の習得に努めると同時に、利用者個々の対応、職員体制の検討及び、経費削減に向けた検討等を積極的に行い、事

業所全体の資質向上に努めました。

特に今年度については夜勤職員4名での安定した運営を基本とし、入所時期に応じた職員個々の業務範囲の拡充のため、日々の業務の中で介護技術指導を行い、外国人研修生を含めた職員全体としての資質向上が図れるよう努めました。また、限られた職員数の中、業務内容の問題点、改善点等の抽出・改善を図り、より円滑に業務が遂行できるよう努めると同時に、現職員個々が必要不可欠な大切な人材であることを再認識し、互いに精神的変化等を早期にくみ取り、積極的に相談、助言を行い、可能な限り長きにわたり就労していただけるよう努めました。更に、入所者については長期入院者を含む入院者の増加、退所者が生じてから新規入所者を受け入れるまでの空所居室の増加が生じましたが、結果として昨年度と比較し利用者数で2,156人の増、入院日数で124日の減となりました。

今後については、職員については、引き続き夜勤職員4名での安定した職員体制の維持、職員個々の業務範囲の拡充を図ることを基本とし、職員間で日々身体的、精神的負担軽減対策を念頭に就労することにより離職者数ゼロを目指し、安定した職員体制が維持できるよう努めます。また、入所者については、入所定数82名の在籍を基本とし、日々の状態観察による疾病の早期発見、早期受診対応による入院者数の減少、退所者が生じてから新規入所者を受け入れるまでの期間短縮により空所居室の減少を図り、更なる安定した経営状態が維持できるよう努めます。

#### (イ) 短期入所生活介護サービス

利用者個々が可能な限り居宅において、その方が有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、短期入所のサービスである入浴、排泄、食事等の介護、その他日常生活上の介護及び機能訓練を通して利用者やその家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るよう努めました。

特に今年度においては、短期入所生活介護については、営業地域内における居宅介護支援事業所、包括支援センター等に積極的に空き情報を提供することを基本とし、急性期医療機関やNPO法人、一般社団法人として活動する身元引受サービス事業者等からの長期間利用依頼者、市町村等からの緊急、困難ケースについても積極的に調整、迅速な受け入れを行い、結果として延べ利用日数で718日の増、延べ利用者数で5人の減、1日平均で2.0人の増となりました。

今後については、引き続き居宅介護支援事業所、包括支援センター等に積極的に空き情報を提供し新規利用者数の増加を図ると同時に、入所者の空所居室についても施設介護支援専門員との情報共有をより密に行い効果的に活用し、更なる利用者数の増加を図り年間を通して安定した経営が維持できるよう努めます。

#### ② ケアセンターアザリアホーム

利用者が可能な限りその有する能力に応じ、在宅生活を営むことができるよう自立的生活の助長及び心身機能の維持、向上を図り、介護者の身体的、精神的負担の軽減を図れるよう努めました。また、居宅介護支援事業所等と連携を密に行い新規利用者の獲得を目指し、

依頼からサービス開始までの期間を可能な限り短くするよう迅速なサービス開始に努めました。

特に今年度においては、新たなレクリエーションの検討、実施をし、利用者に感想を伺いながら、レクリエーション内容検討時の課題を抽出し、より楽しんでいただけるプログラム実施に努めました。また、利用者個々の状態に応じた歩行訓練等の機能訓練を積極的に実施に努めました。更に、前年度と比較し他事業所からの新規問い合わせが増加しましたが、利用には至らないケースもあり、結果として利用者数で165人の減でしたが、実施回数が40回少なく1日平均として増減はありませんでした。

今後については、基本的な感染症対策を行い蔓延防止に努めることを基本とし、利用者の要望に沿ったサービス提供を行い、現利用者の継続利用に努めると同時に、新しいおやつ作りやレクリエーションを企画、実施しより楽しみのある充実したサービス提供に努めます。また、地域の方々との交流が図れるよう広報紙の作成を計画、実施し、より開かれた事業所運営に努めます。更に、引き続き各事業所に空き情報を提供し、新規利用者数の増加に努めます。

### ③ 居宅介護支援センターアザリアホーム

利用者が要介護状態になった場合でも可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活が送れるよう利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って総合的且つ効率的にサービス提供されるよう努めました。

特に今年度においては、積極的な関係法令における最新情報の早期収集、理解を図り、改正点における迅速且つ柔軟な対応に努めることを基本とし、包括支援センターからの依頼に対する積極的な受け入れを行い利用者数の増加に努め、結果として介護プラン作成で16件の増、介護予防プラン作成で増減なしとなりました。

今後については、1サービスにおける偏った同一法人利用（80%以上）による介護報酬減算に留意しながら、依頼ケースについては積極的且つ迅速に受け入れを行い、更なる担当利用者数の増加を図り年間を通して安定した事業所運営ができるよう努めます。

### ④ 在宅老人等給食サービス

給食サービスについては、エネルギー量600Kcalを目安とした栄養士の栄養管理により、季節の旬な食材や行事食、新メニューを積極的に取り入れると同時に、既存メニューの改良を行い飽きのこない献立作りに努めました。また、利用者への連絡事項や食券販売時における金銭の取扱い等について、関係職員間で徹底した情報共有をしトラブルなく円滑に運営できるよう努めました。更に、利用者の急な利用日変更や再開、食事形態の変更など迅速に対応し、利用者の食生活に支障をきたすことのないようサービス提供に努めました。

今後については、引き続き安全で楽しみのある給食を提供し、健康的な食生活が継続できるよう努めていくことを基本とし、いつでも希望通りに利用できるサービス提供に努めます。また、新規利用者獲得のための体制作りに取り組み利用者数の増加に努めます。

### 3 業務状況について

#### (1) 各事業状況

##### ① 介護老人福祉施設

本年度入所者は延べ28,073人で、毎月1日を基準として、新規入所者30名、退所者29名でした。

#### 入所実施機関別・年齢別数

(令和 2年3月31日現在)

実施機関	年齢							
	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	計
茅ヶ崎市	1	2	3	7	7	13	17	50
藤沢市			1	2	6	4	2	15
寒川町		1	1	1	1			4
南足柄市							1	1
大和市				1	1			2
横浜市戸塚区				1		1		2
鎌倉市							1	1
栃木県宇都宮市			1					1
川崎市						1		1
厚木市	1			1				2
海老名市			1					1
横浜市港北区							1	1
秦野市							1	1
計	2	3	7	13	15	19	23	82

#### 平均年齢

(令和 2年3月31日現在)

男	女	平均
81.3	85.3	83.9

#### 月別入所・退所者数

区分	月別													合計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	3/31	
入所者	4	1	4	4	1	2	2	2	3	2	2	3		30
退所者	5	4	2	1	2	2	2	3	2	2	2	2		29
月始在所者数	80	77	79	82	81	81	81	80	81	81	81	82	82	1,048

#### 退所状況

退所事由	入院措置廃止	病死	他特養
退所人員	19	9	1

#### 入院状況

	月別													合計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
男性	1	6	4	3	3	4	5	4	4	8	6	10	58	
女性	4	4	2	2	2	2	3	5	2	2	2	2	32	
合計	5	10	6	5	5	6	8	9	6	10	8	12	90	

## 要介護度別状況

(令和 2年3月31日現在)

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	—	2	2	8	7	9	28
女性	—	2	3	16	19	14	54
合計	—	4	5	24	26	23	82
平均介護度		3.7					

## 預かり金状況

(令和 2年3月31日現在)

金額	人数	金額	人数
1万円未満	20	1,000万円未満	
10万円未満	42	1,000万円以上	
50万円未満	16		
100万円未満	2	最高額	1,371,729
300万円未満	2	最低額	325
500万円未満		平均額	124,186

## 居室利用状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
基準	2940	3038	2940	3038	3038	2940	3038	2940	3038	3038	2842	3038	35,868	
入所者	2205	2266	2225	2425	2458	2350	2433	2318	2430	2380	2221	2362	28,073	76.9
短期利用者	97	131	148	144	115	74	135	134	93	162	175	200	1,608	4.4
合計	2302	2397	2373	2569	2573	2424	2568	2452	2523	2542	2396	2562	29,681	81.3
入所者平均利用率	89.6%	89.1%	90.4%	95.4%	96.7%	95.5%	95.7%	94.2%	95.6%	93.6%	93.4%	92.9%	93.8%	
合計平均利用率	78.3%	78.9%	80.7%	84.6%	84.7%	82.4%	84.5%	83.4%	83.0%	83.7%	84.3%	84.3%	82.8%	

### ② 短期入所生活介護サービス

短期入所生活介護サービス利用者は延べ104人、利用数延べ1,609日、1日平均延べ4.4人となりました。前年と比較すると延人員で5人の減となりましたが、長期日数利用者数の増加により延べ日数で718日の増、1日平均延べ2.0人の増となりました。

### 月別短期入所利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
茅ヶ崎市延利用者数	97	131	148	144	113	75	135	104	78	105	128	169	1,427
藤沢市延利用者数								30	14	26	18		88
沼津市延利用者数					2								2
綾瀬市延利用者数									1	31	29	31	92
延利用日数合計	97	131	148	144	115	75	135	134	93	162	175	200	1,609
1日平均延利用人員	3.2	4.2	4.9	4.6	3.7	2.5	4.4	4.5	3.0	5.2	6.0	6.5	4.4
利用者延数	7	8	9	9	7	6	10	9	11	10	9	9	104

### ③ 短期入所生活介護送迎サービス

短期入所生活介護送迎サービス利用者は延べ143回となりました。前年と比較すると延べ245回の減となりました。

### 月別短期入所送迎数

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
延回数	4	5	8	9	4	4	8	7	12	7	5	5	78	6.5

#### ④ 地域密着型通所介護サービス

地域密着型通所介護サービス事業については利用延数966人、一日平均延べ3.8人の利用となりました。前年と比較すると利用延数で165人の減となりましたが、前年度と比較し実施回数が40回少なく一日平均としては増減なしとなりました。

### 月別地域密着型通所介護事業数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
利用延数	87	88	84	91	83	73	85	78	78	73	70	76	966	80.5
利用料徴収数	87	88	84	91	83	73	85	78	78	73	70	76	966	80.5
実施回数	22	22	21	23	20	21	22	21	20	20	21	22	255	21.3
1日平均	4.0	4.0	4.0	4.0	4.2	3.5	3.9	3.7	3.9	3.7	3.3	3.5	45.5	3.8

#### ⑤ 居宅介護支援センター

介護ケアプラン作成者は延べ177人、予防ケアプラン作成者は述べ12人、となり前年と比較すると介護ケアプラン作成者数で16件の増となり、予防ケアプラン作成者数は増減なしとなりました。

### ケアプラン作成状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護支援	16	15	15	16	15	14	15	15	13	15	14	14	177
予防支援	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

#### ⑥ 在宅等給食サービス

給食サービス事業については、月曜日・火曜日・水曜日・木曜日・金曜日の週5日実施し、241回実施、延べ食数1,620食を届けました。前年と比較すると食数で延べ682食減でした。

### 月別給食サービス事業利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
茅ヶ崎	36	39	36	39	41	30	22	20	22	30	20	20	355	29.6
南湖	5	4	3	5	4	4	7	9	5	4	4	15	69	5.8
海岸	42	39	36	37	39	34	39	36	38	18	12	14	384	32.0
鶴嶺西	12	12	12	12	11	8	13	11	13	11	10	13	138	11.5
湘南	8	9	8	9	9	8	9	9	8	8	8	7	100	8.3
松林	33	35	32	35	35	31	35	33	35	31	30	32	397	33.1
湘北	17	17	16	15	0	0	0	0	0	0	0	0	65	5.4
松波	8	8	8	19	13	8	8	7	10	7	7	9	112	9.3
延食数	161	163	151	171	152	123	133	125	131	109	91	110	1,620	135.0
回数	21	21	20	22	21	19	21	20	18	19	18	21	241	20.1
平均配食数	7.7	7.8	7.6	7.8	7.2	6.5	6.3	6.3	7.3	5.7	5.1	5.2		

⑦ 外部受け入れ

(ア) 短期補導委託の受託状況

横浜家庭裁判所で調査官の試験観察に付されている少年について短期間の補導委託を平成3年9月から受託し、入所者に対する奉仕活動を通じて少年の愛情と信頼を育み、社会の一員として自覚を深め、その健全育成の一助になるよう努めました。

(イ) 介護福祉専門学校実習生の受入状況

介護福祉資格課程等の実習生を1カ所からの依頼により2人、延べ2日、24時間の受け入れをし、介護学科学生の育成に努めました。

依頼	学年	人数	延べ日数	延べ時間
北陽中学校	2年生	2名	1日	12時間
合計		2名	1日	12時間

⑧ 防災訓練状況

実施日	項目	参加者	訓練内訳
6月24日	消火訓練	31名	消防署より訓練用消火器、的を借り、実際に消化訓練をする
8月22日	避難訓練	12名	日中を想定した地震発生後の火災を想定した通報及び避難誘導訓練
11月27日	消火訓練	32名	消防署より訓練用消火器、的を借り、実際に消化訓練をする
2月13日	避難訓練	12名	夜間を想定した地震発生後の火災を想定した通報及び避難誘導訓練

(2) その他の状況

① 介護老人福祉施設行事状況

4月	
5月	・菖蒲湯(1、2、3日)・柏餅作り(7、8、9日)
6月	・梅ジュース作り(11、12日)
7月	・七夕の会(3、4、8日)・浜降祭神輿見物(15日)
8月	・かき氷の会(5、6、7日)・すいか割り(28日)
9月	
10月	・施設内運動会(14、15、16日)・秋葉台幼稚園慰問(29日)
11月	・小林幼稚園慰問(5日)・すみれ幼稚園慰問(22日)
12月	柚子湯(23、24、25日)
1月	・まとい見物(6日)・どんど焼き(15日)
2月	・節分(3日)、ボランティアオルウク(ウクレレ)
3月	・桜もち作り(2、3、4日)
月例	誕生会、作業療法訓練、理学療法訓練、散髪

② 介護老人福祉施設レクリエーション状況

4月	・歌・ボール投げ・外気浴	10月	歌・外気浴
5月	ボール遊び	11月	・歌・ボール投げ
6月	・歌・七夕飾り作り	12月	・歌・ボーリング
7月	・ボール投げ	1月	・歌・貼り絵
8月	・歌・ビデオ体操	2月	・歌・魚釣りゲーム
9月	・歌・ビデオ体操	3月	・歌・ボール投げ・ビデオ体操

③ 介護老人福祉施設クラブ活動状況

クラブ名	実施日	実施内容
貼り絵クラブ	毎週火曜日	季節感のある作品を皆で協力して制作する
スポーツクラブ	毎週金曜日	体を動かしたりフレッシュする

④ 通所介護サービス行事状況

	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	その他
4月	制作レク(桜) お花見 (1~4、6)	風船バレー シャトルゲーム (8~11、13)	壁面制作(鯉 のぼり) (15~18)	トランプ 色畑連想 カード (22~24、27)	制作レク(端 午の節句) (29~30)	・PT(20) ・誕生会 (25)
5月	制作レク(端 午の節句) (1、2、4)	動物カード おやつ作り (柏餅風) (6~9、11)	近隣散策 オセロ (13~16)	棒倒しゲーム 平仮名カード (20~23)	壁面制作(水 芭蕉) (27~30)	・菖蒲湯 (1~2、4) ・誕生会 (21、26) ・PT(25)
6月	壁面制作(水 芭蕉) (1)	お花摘み ゲーム ボール尻とり (3~6、8)	絵探しカード 動物カード (10~13、15)	数字ビンゴ 坊主めくり (17~20)	七夕飾り作り サイコロカジノ (24~27、29)	・PT(22) ・誕生会(25)
7月	星釣りゲーム 七夕の会 (1~4、6)	七夕の会 星飛ばしゲー ム (8~11、13)	壁面制作(花 火) サイコロカジ ノ (15~18、20)	オセロゲーム 干支カード (22~25)	提灯作り (29~31)	・浜降祭神輿 見物(15) ・誕生会 (21、26) ・PT(25)
8月	提灯作り (1、3)	かき氷の会 動物カード (5~8、10)	平仮名タワ ナンプレ (12~15、17)	納涼祭 ビンゴゲーム (19~22)	すいか割り 神経衰弱 (27~31)	・PT(24)
9月	制作レク(お 月見壁飾り) 動物カード (2~5、7)	敬老会 絵探しゲーム (9~12、14)	十五夜だん ご作り (16~19)	壁面制作(秋 桜) 柿取りゲーム (24、~28)	トランプ (30)	・PT(21) ・誕生会(23、 25))
10月	風船バレー 神経衰弱 (1~3、5)	動物カード 干支カード (7~10)	運動会 ボールゲー ム (14~17、19)	壁面制作(紅 葉) (21~24)	オセロゲーム 動物カード (28~31)	・PT(26) ・秋葉台幼稚 園慰問(29)
11月	ことわざかる た (2)	オセロゲーム 干支カード (4~7、9)	一文字ちぎ り 絵 トランプ (11~14、16)	ストRーク レーン ボールシート (18~21)	平仮名カード 絵探しカード (25~28)	・小林幼稚園 慰問(5) ・PT(23)
12月	果物出荷ゲー ム ピンポンでポ ン (2~5、7)	制作レク(雪 の結晶モビ ール) 干支カード (9~12、14)	人カダー ビー 名前作りゲー ム (16~19)	クリスマス会 坊主めくり (17~22)		・PT(21) ・誕生会 (21) ・柚子湯 (23~26)
1月	かるたとり (4)	かるたとり 人生すごろく (6~9、11)	制作レク(絵 馬づくり) (13~16)	おみくじビン ゴ お年玉めくり (20~23、25)	魚釣りゲーム 七福神すごろ く (27~30)	・まとい見物 (6) ・どんど焼き (15) ・PT(18)
2月	坊主めくり (1)	節分豆まき 鬼神衰弱 (3~6、8)	壁面制作(桃 の花) サイコロカジ ノ (10~13、15)	お花摘み ゲーム 鬼ボウリング (17~20、22)	制作レク(桃 の節句) 坊主めくり (24~27、29)	・PT(22)
3月	雛祭りの会 (桜餅作り) 雛あられゲー ム (2)	童話カード ビンゴゲーム (9~12、14)	陣取りゲーム 12カ月カード (16~19、21)	壁面制作 (桜) (23~26、28)	魚釣りゲーム 絵探しカード (30~31)	
日課レク	ビデオ体操・塗り絵・口腔体操・学習プリント					
月例	誕生会・PT					

⑤ 給食行事食、選択食状況

行事食	・誕生会12回(4/25、5/24、6/24、7/23、8/21、9/26、10/25、11/18、12/17、1/22、2/20、3/27)	
	・ 4/ 1 春のちらし寿司	・12/25 クリスマス食(チキンライス・エビフライ・フルーツポンチ、コーンスープ・ケーキ)
	・ 5/ 5 こどもの日食(ちらし寿司)	
	・ 5/12 母の日食(ばら寿司)	・12/31 年越しそば
	・ 6/16 父の日食(うなぎちらし寿司)	・ 1/ 1 お正月メニュー(ミニおせち)
	・ 7/ 8 七夕食(そうめん)	・ 1/ 7 七草粥
	・ 7/27 土用丑の日(ひつまぶし)	・ 1/11 鏡開き(おしるこ)
	・ 9/16 敬老の日お祝いメニュー(お赤飯、おやつ:紅白饅頭)	・ 2/ 3 節分(五目ちらし寿司、おやつ:卵ボーロ)
	・10/31 ハロウィン(かぼちゃ料理:南瓜のスープ、おやつ:かぼちゃプリン)	・ 2/14 バレンタインデー(チョコレート)
	・10月 炊き込みご飯週間	・ 3/ 3 ひな祭り食(ちらし寿司、おやつ:甘酒、三色ゼリー)
	・ 3/14 ホワイトデー(チョコレート)	
選択食	* ( )は人数	
	・ 4/9 A 鱈の甘酢たれ(29)	B 鶏肉団子と大根の煮物(48)
	・ 5/15 A 赤魚の煮付け(37)	B 油淋鶏(39)
	・ 6/13 A エビピラフ(62)	B 鱈の干物(17)
	・ 7/16 A メルルーサのバター醤油焼き(48)	B 牛肉と夏野菜のトマト煮(34)
	・ 8/ 5 A カレイの香味ソース(49)	B 豚肉のしゃぶしゃぶ風(33)
	・ 9/ 4 A 鶏肉のトマト煮(50)	B 鮭の南蛮漬け(31)
	・10/10 A カレイのきのこソースがけ(46)	B 鶏肉団子の煮物(34)
	・11/ 5 A 豚肉のデミグラスソースがけ(37)	B 鱈の味噌煮(46)
	・12/ 9 A 白身魚のピカタ風(39)	B ポークチャップ(41)
	・ 1/28 A 煮豚(38)	B 鮭のマヨネーズ焼き(37)
	・ 2/26 A 煮込みハンバーグ(54)	B 揚げ鱈のあんかけ(24)
	・ 3/19 A 焼き肉(40)	B 鮭の南蛮漬け(36)

⑥ 役職員研修

(ア) 外部研修

全社協、経営協、高齢協、茅ヶ崎市等が主催する会議・研修等に可能な限り多くの職種の者が積極的に出席し、資質向上に努めました。

(イ) 内部研修

処遇研修、外部研修の報告会等、より実務に即した内容の研修を実施し、サービスの質の向上及び個々の職員の資質向上に努めました。

⑦ 会議開催状況

会議名称	開催回数	主な内容
職員会議	1回	職員全体の調整
経営会議	6回	各事業の経営状況及びその後の経営等
衛生会議	12回	衛生全般に関する検討等。
行事会議	12回	月行事内容の検討等
献立会議	12回	月献立内容の検討等
入所判定会議	12回	入所申請者及び待機者の検討等
身体拘束検討会議	4回	身体拘束廃止へ向けた、個々の利用者の対応等
事故防止検討会議	6回	再発防止及び未然防止に向けた検討